

島根原子力発電所第2号機 指摘事項に対する回答整理表(工事計画)

No.	指摘日	資料の該当箇所				コメント内容	回答日	回答	資料等への 反映箇所	備考
		ヒアリング 資料番号	図書種別, 目録番号	図書名称	該当頁					
1	2022/9/5	NS2-本-009-A	設備リスト	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他 発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備(設備リス ト)	P.8.1-2-25	変更後の名称が「発電機」、「励磁装置」等、と記 載されるが、その用途が明確になるよう記載を 明確にして説明すること。	2022/12/20	重大事故等対処設備の設備名称について、用途が明確になるよう発電機、励磁装置等 の設備名称を変更しました。 (発電機の修正例) ガスタービン発電機用発電機、高圧発電機車用発電機、可搬式窒素供給装置用発電機 備用発電機、緊急時対策用発電機用発電機	NS2-本-009-04「島根原子力発電所第2号 機 工事計画審査資料 その他発電用原子炉 の附属施設 非常用電源設備のうち非常用発 電装置(ガスタービン発電機)(本文)」 NS2-添1-017-01-03「島根原子力発電所第 2号機 工事計画審査資料 その他発電用原 子炉の附属施設 非常用電源設備のうち非常 用発電装置(ガスタービン発電機)(添付書 類)」他	
2	2022/9/5	NS2-本-009-A	設備リスト	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他 発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備(設備リス ト)	P.8.1-2-23	設備上の差異等を踏まえ、空気圧縮機が記載さ れていない理由を説明すること。	2022/12/20	島根2号機では、空気だめの圧縮空気にて非常用ディーゼルの始動が可能であることか ら、空気圧縮機を重大事故等対処設備として位置付けていないため、空気圧縮機を申請 していません。	-	
3	2022/9/5	NS2-本-009-A	設備リスト	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他 発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備(設備リス ト)	P.8.1-2-27	「将来設置ライン分岐部」の使用用途と設置時期 について説明すること。	2022/12/20	当該分岐部は、将来設工認申請予定である島根3号機との分岐部であり、今回の島根2 号機の設工認としては不要であることから分岐部の設定を取り止めました。(下線部参 照) (旧)2号-ガスタービン発電機用燃料移送ポンプ入ロライン分岐部~将来設置ライン分 岐部 将来設置ライン分岐部~予備-ガスタービン発電機用燃料移送ポンプ (新)2号-ガスタービン発電機用燃料移送ポンプ入ロライン分岐部~予備-ガスタービン 発電機用燃料移送ポンプ	NS2-本-009-04 工事計画審査資料 その他 発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備 のうち非常用発電装置(ガスタービン発電機) P.8.1-1-46.47 NS2-本-009-A 島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他発電用原子炉の 附属施設 非常用電源設備(設備リスト) P.8.1-2-27 NS2-添1-017-01-03 工事計画審査資料 そ の他発電用原子炉の附属施設 非常用電源 設備のうち非常用発電装置(ガスタービン発 電機)(添付書類) P.70.80.90 第9-1-1-3-2-3図 ガスタービン発電機経路 図(その3)、第9-1-1-3-2-4図 ガスタービン 発電機経路図(その4)、第9-1-1-3-2-5図 ガスタービン発電機経路図(その5)、第9-1- 1-3-2-1~5図 非常用発電装置に係る主配 管の配置を明示した図面(ガスタービン発電 機) 別紙1 P.1~3、第9-1-1-3-2-1~5 図 非常用発電装置に係る主配管の配置を明示 した図面(ガスタービン発電機)別紙2 P.2.3、 第9-1-1-3-3-1図 非常用発電装置系統図 (ガスタービン発電機)(燃料系統図)(重大事 故等対処設備)	

No.	指摘日	資料の該当箇所				コメント内容	回答日	回答	資料等への 反映箇所	備考
		ヒアリング 資料番号	図書種別、 目録番号	図書名称	該当頁					
4	2022/9/5	NS2-本-009-02	本文	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他 発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備のうち非常 用発電装置(非常用ディーゼ ル発電設備)(本文)	P.8.1-1-5	「溢水防護上の配慮が必要な高さ」、「区画番号」及び「防護すべき設備」が確認できる資料を提示すること。	2022/10/5	「溢水防護上の配慮が必要な高さ」、「区画番号」及び「防護すべき設備」が確認できる資料として、NS2-補-015「工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)」から「溢水防護区画毎における機能喪失高さ」を示す箇所を抜粋した資料を作成しました。  なお、要目表における「溢水防護上の配慮が必要な高さ」の記載(mm(ミリメートル)表記)については、上記資料の記載(m(メートル)表記)と整合するよう、以下のとおり修正します。  要目表における「溢水防護上の配慮が必要な高さ」の修正例 (非常用ディーゼル発電設備冷却水ポンプの場合:上記図書では、2.06m(0.76m+1.3m)と記載) (旧)2066 mm (新)2060 mm …「溢水防護上の配慮が必要な高さ」は低い方が保守的なため、1の位の数値を切り捨て	NS2-他-226「島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 溢水防護区画毎における機能喪失高さ」	
5	2022/9/5	NS2-本-009-08	本文	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他 発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備のうちその 他の電源装置(本文)	P.8.1-1-98	B及びB1-115系蓄電池他、全施設の資料の注記の記載について、先行プラントの記載を確認して差異理由を示すこと。	2022/12/20	A-115V系蓄電池及びB-115V系蓄電池は、既工事計画書において、「115V系蓄電池」として認可されていることから、当該蓄電池の要目表について記載を見直しました。 なお、先行審査プラントとの差異については、「NS2-他-220 島根原子力発電所第2号機 要目表4点セット差異リスト(工事計画:その他発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備)」にて整理しています。	NS2-本-009-08「島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備のうちその他の電源装置(本文)」 P8.1.1-96,97	
6	2022/9/5	NS2-添1-017-01-07	添付書類	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他 発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備のうちその 他の電源装置(添付書類)	第9-1-2-2-1-4図	要目表の取付場所(設置床高さ)と図面に記載の取付場所高さが異なる理由を確認すること。	2022/12/20	主蒸気逃がし安全弁用蓄電池(補助盤室)要目表については、他蓄電池要目表との記載統一を図り「取付箇所」について、建物基準床レベルを記載していましたが、可搬設備であることから建物基準床レベルではなく、設備設置床レベルの記載に修正し、図面との整合を図りました。	NS2-本-009-08「島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備のうちその他の電源装置(本文)」 P8.1.1-101	
7	2022/9/5	NS2-添1-017-01-01	添付書類	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他 発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備のうち非常 用発電装置(非常用ディーゼ ル発電設備)(添付書類)	P.16.21	A,B-ディーゼル燃料移送ポンプの効率 $\eta$ の差の理由及びQHカーブの差の有無を説明すること。	2022/12/20	A-ディーゼル燃料移送ポンプが建設時に設置したポンプであることに対し、B-ディーゼル燃料移送ポンプは新規性対応として新たに設置したポンプであり、A-ディーゼル燃料移送ポンプとB-ディーゼル燃料移送ポンプで製作メーカーが異なることからポンプの効率 $\eta$ が異なります。	-	
8	2022/9/5	NS2-本-010-A	設備リスト	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他 発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備(設備リスト)	P.8.2-2-8	「発電機」について、先行プラントに記載の注記*2(設計基準対象施設として使用する)の記載がないためその理由を説明すること。	2022/12/20	設備リストにおいて、設計基準対象施設として使用するのかが、重大事故等対処設備として使用するのかが明確になっていない項目については、注記にて説明するよう記載を見直しました。	NS2-本-010-A「島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備(設備リスト)」 P.8-2-2-8	
9	2022/9/5	NS2-本-010	本文	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他 発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備(本文)	P.8.2-1-4	先行プラントに記載のモニタリングポスト用発電機の使用箇所及び取付方法等がないため、設備の相違による差異であればその理由を説明すること。	2022/10/5	モニタリングポスト用発電機に関する差異理由は以下のとおり。 「登録施設区分の差異であり、島根2号機では、モニタリングポスト用発電機について、主発電機と同様に【常用電源】の発電機で整理しており、別表第二上、使用箇所及び取付方法等の記載項目がない。先行審査プラントのモニタリングポスト用発電機は、SAで使用するため【非常用電源】の内燃機関に係る発電機として登録しているため、要目表の記載項目に使用箇所及び取付方法等の記載がある。」  なお、その他の設備も含めて以下の観点で差異を抽出し、理由を記載した資料を作成しました。 ・要目表記載項目の差異(項目名称の差異を含む) ・要目表仕様の記載内容の差異(記載方針の差異とし、設備仕様等による差異は除く) ・要目表及び主要設備リストの注記の差異 ・申請範囲(登録施設・設備区分)の差異	NS2-他-221「島根原子力発電所第2号機 要目表4点セット差異リスト(工事計画:放射線管理施設)」No.3	

No.	指摘日	資料の該当箇所				コメント内容	回答日	回答	資料等への 反映箇所	備考
		ヒアリング 資料番号	図書種別、 目録番号	図書名称	該当頁					
10	2022/9/5	NS2-本-010	本文	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他 発電用原子炉の附属施設 常用電源設備(本文)	P.8.2-1-8	220kV送電用遮断器の数値が既工事計画と値 が変更となっているが、他にも同様に数値が変 更となった例を確認すること。	2022/12/20	今回の工事計画認可申請対象機器において、既工事計画から今回の申請までの間で、 既工事計画からの数値変更となったものは220kV送電線用遮断器(1, 2, 3号機共用)以 外では230V系充電器(常用)があります。 当該設備については、建設時に「230V系蓄電池・充電器」として申請していましたが、平 成25年に蓄電池機能増強(RCICの蓄電池強化)のため、建設時には1台であった230V系 充電器を230V系充電器(RCIC)と230V系充電器(常用)に機能を分割し充電器の取替え を行っているため、建設当時の仕様から変更になっています。 (建設時)230V系充電器 容量390A/個 (現在)230V系充電器(RCIC) 容量200A/個 230V系充電器(常用) 容量200A/個 充電器は別表第2による申請対象外機器であるため、平成25年の設備取替時において は蓄電池の取替えを申請しており、充電器の取替えは申請していません。 今回の工事計画認可申請においては、可搬型直流電源設備として使用する充電器を「無 停電電源装置」の設備区分で申請しています。	-	
11	2022/9/5	NS2-本-010	本文	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他 発電用原子炉の附属施設 常用電源設備(本文)	P.8.2-1-8	*5「17000MVA」も記載、の表現を見直すこと。 (*4と*5の記載を見直すこと。)	2022/12/20	注記*4と*5の記載を統合し、既工事計画書の「遮断容量」の項目を「遮断電流」に適 正化し、容量として記載されていた17000MVAを削除する旨の注記としました。あわせて 以降の注記番号を見直しました。	NS2-本-010「島根原子力発電所第2号機 工 事計画審査資料 その他発電用原子炉の附 属施設 常用電源設備(本文)」 P.8-2-1-8	
12	2022/9/5	NS2-添1-017- 02	添付書類	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他 発電用原子炉の附属施設 常用電源設備(添付書類)	第9-2-1-3 図	開閉所の場所を図示しているが、先行プラントの 記載を参考に掲載する図面を確認すること。	2022/12/20	220kV送電線用遮断器(1, 2, 3号機共用)について、遮断器の配置が分かるよう第9-2- 1-4図として220kV開閉所内の図面を追加しました。あわせて、第9-2-1-3図を主変圧器 の配置図とし、タービン建物屋外に設置されていることが分かるよう記載を見直しました。	NS2-添1-017-2「島根原子力発電所第2号 機 工事計画審査資料 その他発電用原子炉 の附属施設 常用電源設備(添付書類)」 第9-2-1-3図、第9-2-1-4図	
13	2022/9/5	NS2-本-013-A	設備リスト	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他 発電用原子炉の附属施設 補機 駆動用燃料設備(設備 リスト)	P.8.6-2-3	タンクローリ給油用20mホースと7mホースの使 用方法・組合せを説明すること。	2022/12/20	補足説明資料の“設備別記載事項の設定根拠に関する説明書 1.大量送水車、大型送 水ポンプ車、 可搬式窒素供給装置、タンクローリに使用する可搬型ホースの必要数及び保有数の考え 方について” にタンクローリ給油用20mホースと7mホースの使用・組合せを記載し提出しました。	設備別記載事項の設定根拠に関する説明書 1.大量送水車、大型送水ポンプ車、可搬式窒 素供給装置、タンクローリに使用する可搬型 ホースの必要数及び保有数の考え方につい て	
14	2022/9/5	NS2-本-009-05	本文	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他 発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備のうち非常 用発電装置(高圧発電機車) (本文)	P.8.1-1-62	先行プラントの記載を参考に、第1保管エリア/ 第4保管エリアそれぞれに設置するホースが必 要なホースなのか予備なのかを明確にすること。	2022/12/20	補足説明資料の“設備別記載事項の設定根拠に関する説明書”に“ホースの保管場所 について”という資料を追加し、必要なホースと予備の保管場所を明記しました。	工事計画に係る説明資料(設備別記載事項 の設定根拠に関する説明書) ホースの保管 場所について	
15	2022/9/12	NS2-添1-015- 04	添付書類	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 放射線 管理施設のうち換気設備(緊 急時対策所換気空調系)(添 付書類)	第7-2-3- 3-1図	要目表と図の記載内容が整合するように、配管 名称等の記載を検討すること。	2022/12/20	要目表の主配管名称に用いている箇所が系統図上で分かるよう図中に示しました。	NS2-添1-015-04 島根原子力発電所第2号 機 工事計画審査資料 放射線管理施設の うち換気設備(緊急時対策所換気空調系)(添 付書類)第7-2-3-3-1図	
16	2022/9/12	NS2-本-007-01	本文	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 放射線 管理施設のうち放射線管理 用計測装置(本文)	P.6-1-3	「燃料取替階放射線モニタ」の溢水防護上の記 慮が必要な高さの記載がない理由について説明 すること。	2022/12/13	燃料取替階放射線モニタは、溢水防護対象設備(防護すべき設備)ではないため、「溢水 防護上の配慮が必要な高さ」を記載していません。 溢水防護対象設備(防護すべき設備)については、NS2-補-015「工事計画に係る補足説 明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)」に示しております。	NS2-他-226「島根原子力発電所第2号機 工 事計画審査資料 溢水防護区画毎における 機能喪失高さ」	
17	2022/9/12	NS2-添1-015- 04	添付書類	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 放射線 管理施設のうち換気設備(緊 急時対策所換気空調系)(添 付資料)	第7-2-3- 1-1図	可搬配管の単位(本数と台数)の記載を統一す ること。	2022/12/20	図中の単位表記を要目表の単位表記に合わせて修正しました。	NS2-添1-015-04 島根原子力発電所第2号 機 工事計画審査資料 放射線管理施設の うち換気設備(緊急時対策所換気空調系)(添 付書類)第7-2-3-1-1図	
18	2022/9/12	NS2-添1-015- 04	添付書類	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 放射線 管理施設のうち換気設備(緊 急時対策所換気空調系)(添 付書類)	P.52	空気ポンプの予備個数を含んだ設定根拠の記 載追加を検討すること。	2022/12/20	予備について以下の記載を追記しました。 「また、故障時及び保守点検時による待機除外時のバックアップ用として予備86個を保管 する。」	NS2-添1-015-04 島根原子力発電所第2号 機 工事計画審査資料 放射線管理施設の うち換気設備(緊急時対策所換気空調系)(添 付書類)P.52	

No.	指摘日	資料の該当箇所				コメント内容	回答日	回答	資料等への 反映箇所	備考
		ヒアリング 資料番号	図書種別、 目録番号	図書名称	該当頁					
19	2022/9/12	NS2-添1-015-04	添付書類	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 放射線 管理施設のうち換気設備(緊 急時対策所換気空調系)(添 付書類)	P.57	当該ページの主配管について、設定根拠の記載 順と要目表の記載順が整合するように適正化を 検討すること。	2022/12/20	要目表の記載順と整合するよう「緊急時対策所空 気浄化装置用2.5m、1.5m可搬型ダク ト」の設定根拠記載位置を見直しました。	NS2-添1-015-04 島根原子力発電所第2号 機 工事計画審査資料 放射線管理施設の うち換気設備(緊急時対策所換気空調系)(添 付書類) P.70	
20	2022/9/12	NS2-添1-015-01	添付書類	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 放射線 管理施設のうち放射線管理 用計測装置(添付書類)	第7-1-1-1 図	原子炉格納容器と原子炉圧力容器のスケール について適正化を検討すること。	2022/12/20	原子炉格納容器と原子炉圧力容器のスケールが 合うよう、図を修正しました。	NS2-添1-015-01 島根原子力発電所第2号 機 工事計画審査資料 放射線管理施設の うち放射線管理用計測装置(添付書類) 第7- 1-1-1図	
21	2022/9/12	NS2-添1-015-04	添付書類	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 放射線 管理施設のうち換気設備(緊 急時対策所換気空調系)(添 付書類)	第7-2-1- 3-1図	要目表と図の記載内容が整合するように、配管 名称等の記載を検討すること。	2022/12/20	要目表の主配管名称に用いている箇所が系統図 上で分かるよう図中に示しました。	NS2-添1-015-04 島根原子力発電所第2号 機 工事計画審査資料 放射線管理施設の うち換気設備(緊急時対策所換気空調系)(添 付書類) 第7-2-1-3-1図	
22	2022/9/12	NS2-添1-015-04	添付書類	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 放射線 管理施設のうち換気設備(中 央制御室空調換気系)(添付 書類)	第7-2-3- 1-1図	ポンベ本数が予備を含んでいることが分かる記 載を検討すること。	2022/12/20	「予備を含めた～」という記載とし、その他 の可搬設備の配置図の表現と統一しました。	NS2-添1-015-04 島根原子力発電所第2号 機 工事計画審査資料 放射線管理施設の うち換気設備(緊急時対策所換気空調系)(添 付書類) 第7-2-3-1-1図	
23	2022/9/12	NS2-添1-015-05	添付書類	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 放射線 管理施設のうち生体遮蔽装 置(添付書類)	第7-3-1-1 図	生体遮蔽装置の要目表記載設備(原子炉遮蔽) について図面上への記載を検討すること。	2022/12/20	原子炉遮蔽は、技術基準規則の個別条文(42条) での要求事項に変更がない設備でありま すが、共通条文のうち5条「地震による損傷防 止」が変更されたことにより、地震による 安全機能が損なわれることがないことを説 明するため「耐震に関する説明書」を添付 しています。添付図面については、上記のよ うに「耐震基準変更等に伴う評価対象設備 を要目表として再掲するもの」については、 添付しないことをグラウンドルール(第7章) で取り決めていますので、図面上への記載 はしないこととします。	—	
24	2022/9/12	NS2-本-007-03	本文	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 放射線 管理施設のうち換気設備(中 央制御室空調換気系)(本 文)	P.6-1-20	原動機出力について、公称値を示す注記が正 しいか確認すること。	2022/12/20	島根2号機では、島根3号機の工事計画より 原動機出力について、公称値の旨の注記を 記載するルールとしており、記載はこのま まとします。	—	
25	2022/9/29	NS2-本-005-06	本文	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 計測制 御系統施設のうち計測装置 (本文)	P.4-1-48、 49	原子炉水位(狭帯域)及び原子炉水位(広帯 域)の個数が変更となった理由を説明する こと。	2022/12/20	原子炉水位(狭帯域)は既工事計画書にて個 数「9」と記載して申請していたが、本個 数は技術基準規則34条(計測装置)、38条 (原子炉制御室等)及び47条(警報装置等) の要求対象外である。自動減圧系許可イン ターロック用検出器2個を含めた記載であ ったことから、合計個数が「7」となるよ うに記載を適正化しております。同様に、 原子炉水位(広帯域)は既工事計画書にて 個数「18」と記載して申請していたが、 本個数は技術基準規則34条(計測装置)、 38条(原子炉制御室等)及び47条(警報装 置等)の要求対象外である。原子炉再循環 ポンプMGセットトリップ及びA T W S緩 和設備起動インターロック用検出器4個を 含めた記載であったことから、合計個数が 「14」となるように記載を適正化して おります。	—	
26	2022/12/20	NS2-本-005-06 改01	本文	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 計測制 御系統施設のうち計測装置 (本文)	全般	要目表(計測装置)の個数が変更となった検 出器について、変更理由及び要目表記載箇 所の関係を詳細に説明すること。	2023/2/9	個数が変更となったLX298-8A～D(原子 炉水位(広帯域))及びLX298-2A、B(原子 炉水位(狭帯域))は、計測装置に関連す る技術基準規則の要求機能(監視又は警 報)を有していないことから、工事計画 (計測装置)対象外の設備として整理し、 同検出器の個数を差し引くように記載を 適正化しました。なお、LX298-8A～D (原子炉水位(広帯域))はA T W S緩和 設備を起動させるインターロック用検出 器であるため、工事計画(計測制御系統 施設 7.工学的安全施設等の起動信号) に記載を追加しましたが、LX298-2A、 B(原子炉水位(狭帯域))は自動減圧系 の作動を許可するインターロック用検出 器であり、作動させるインターロック用 検出器ではないため、工事計画に記載し ていません。	NS2-補-032改01「工事計画に係る説明資 料(工事計画)」資料No.1P.1.2(通し頁P.4,5)	
27	2023/1/12	NS2-添1-012-02	添付書類	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉 冷却系統施設のうち原子炉 冷却材の循環設備(主蒸気 系)(添付書類)	第4-2-1- 3-3.4図	「主蒸気流量制限器」の名称について、系 統図への記載追記を検討すること。	2023/2/21	図中で「主蒸気流量制限器」を矢視しま した。	NS2-添1-012-02改01 島根原子力発電所 第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却 系統施設のうち原子炉冷却材の循環設備 (主蒸気系)(添付書類) 第4-2-1-3-3.4 図	
28	2023/1/12	NS2-本-003-A	設備リスト	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉 冷却系統施設(設備リスト)	P.3-2-226	低圧原子炉代替注水系の主配管のうち、名 称が同じもの(「大量送水車入口ライン 取水用10mホース」)については注記の 追記を検討すること。	2023/2/21	大量送水車入口ライン取水用10mホース について、用途が明確になるよう、注記 を追記しました。	NS2-本-003-A改01 島根原子力発電所第 2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系 統施設(設備リスト) P.3-2-226,231,258	

No.	指摘日	資料の該当箇所				コメント内容	回答日	回答	資料等への 反映箇所	備考
		ヒアリング 資料番号	図書種別、 目録番号	図書名称	該当頁					
29	2023/1/12	NS2-添1-012-02	添付書類	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉 冷却系統施設のうち原子炉 冷却材の循環設備（主蒸気 系）(添付書類)	P.16	原子炉ドームピーク圧力が原子炉圧力高のスク ラム信号設定値より上回ることが分かるような記 載を追記して説明すること。	2023/2/21	原子炉圧力高スクラム設定値及び原子炉ドームピーク圧力を上回る吹出圧力であること が分かるよう記載を適正化しました。	NS2-添1-012-02改01 島根原子力発電所第 2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統 施設のうち原子炉冷却材の循環設備（主蒸 気系）(添付書類) P.16	
30	2023/1/12	NS2-添1-012-02	添付書類	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉 冷却系統施設のうち原子炉 冷却材の循環設備（主蒸気 系）(添付書類)	P.59,61	配管の外径(60.5mm)について、誤記を修正して 説明すること。	2023/2/21	誤記を削除し、その他にも同様の誤記がないかを確認し必要に応じて修正しました。	NS2-添1-012-02改01 島根原子力発電所第 2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統 施設のうち原子炉冷却材の循環設備（主蒸 気系）(添付書類) P.59,61	
31	2023/1/12	NS2-添1-012-04	添付書類	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉 冷却系統施設のうち残留熱 除去設備（残留熱除去系） (添付書類)	P.81	吸込側の最高運転圧力の根拠について、原子 炉圧力と静水頭の合計であることが分かるよう な記載の追記を検討すること。	2023/2/21	最高運転圧力が原子炉停止時冷却モード時の原子炉圧力の上限と静水頭を足し合わせ た値であることが分かるよう適正化しました。	NS2-添1-012-04改01 島根原子力発電所第 2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統 施設のうち残留熱除去設備（残留熱除去系） (添付書類) P.81	
32	2023/1/12	NS2-本-003-11	本文	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉 冷却系統施設のうち非常用 炉心冷却設備その他原子炉 注水設備（高圧炉心スプレ イ系）(本文)	P.3-1-113	注記2の記載について、誤記を修正して説明す ること。	2023/2/21	以下の誤記を修正しました。 (旧)取合店 (新)取合点	NS2-本-003-11改01 島根原子力発電所第2 号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統 施設のうち非常用炉心冷却設備その他原子 炉注水設備（高圧炉心スプレイ系）(本文) P.3-1-112	
33	2023/1/12	NS2-添1-012-06	添付書類	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉 冷却系統施設のうち非常用 炉心冷却設備その他原子炉 注水設備（高圧炉心スプレ イ系）(添付書類)	P.221	高圧炉心スプレイポンプの揚程の設定根拠(高 圧時)について、①を追記して説明すること。	2023/2/21	以下のとおり記載を適正化しました。 (旧)原子炉圧力容器とサブプレッションチェンバの圧力差 (新)①原子炉圧力容器とサブプレッションチェンバの圧力差	NS2-添1-012-06改01 島根原子力発電所第 2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統 施設のうち非常用炉心冷却設備その他原子 炉注水設備（高圧炉心スプレイ系）(添付書 類) P.221	
34	2023/1/12	NS2-添1-012-10	添付書類	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉 冷却系統施設のうち非常用 炉心冷却設備その他原子炉 注水設備（低圧原子炉代替 注水系）(添付書類)	P.267	低圧原子炉代替注水ポンプの最小流量がミニマ ムフロー流量であることが分かるような記載を追 記して説明すること。	2023/2/21	以下のとおり記載を適正化しました。 (旧)(3) 低圧原子炉代替注水ポンプの最小流量 (新)(3) 低圧原子炉代替注水ポンプの最小流量(ミニマムフロー流量)	NS2-添1-012-10改01 島根原子力発電所第 2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統 施設のうち非常用炉心冷却設備その他原子 炉注水設備（低圧原子炉代替注水系）(添 付書類) P.267	
35	2023/1/12	NS2-添1-012-10	添付書類	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉 冷却系統施設のうち非常用 炉心冷却設備その他原子炉 注水設備（低圧原子炉代替 注水系）(添付書類)	第4-4-5- 3-1図	第4-4-5-3-1図について、輪谷貯水槽を経由す る場合としない場合が分かるような記載に修正し て説明すること。	2023/2/21	輪谷貯水槽(西1)又は(西2)を水源とする場合と海水直接注水する場合を1枚の図面に 示していましたが、系統構成が分かりやすくなるよう、輪谷貯水槽(西1)又は(西2)を水 源とする場合と海水直接注水場合で図面を分けて記載しました。	NS2-添1-012-10改01 島根原子力発電所第 2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統 施設のうち非常用炉心冷却設備その他原子 炉注水設備（低圧原子炉代替注水系）(添付 書類) 第4-4-5-3-1図、第4-4-5-3-2図  NS2-添1-012-13改01 島根原子力発電所第 2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統 施設のうち非常用炉心冷却設備その他原子 炉注水設備（水の供給設備）(添付書類) 第4-4-8-2-1図、第4-4-8-2-2図	
36	2023/1/12	NS2-添1-012-14	添付書類	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉 冷却系統施設のうち原子炉 冷却材補給設備（原子炉隔 離時冷却系）(添付書類)	P.302	原子炉隔離時冷却ポンプ揚程の設定根拠のド ローダウンについて説明すること。	2023/2/21	「ドローダウン後」とは、LOCA時にECOSにより炉内に注水したS/P水が破断部からD/W に流出し、S/P水の一部分がRPVとD/W内に停留した状態のことです。 一方で、改めて確認したところ、ポンプ揚程において設計上考慮しているS/P水位は『サ プレッションチェンバ水位低』であったことから、以下のとおり修正しました。 (旧)ドローダウン後のサブプレッションチェンバ最低水位 (新)サブプレッションプール水位低  その他ポンプ(HPCS、LPCS、HPAC、RCIC)の設定根拠記載でも同様の誤記があったた め、あわせて修正しました。	NS2-添1-012-14改01 島根原子力発電所第 2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統 施設のうち原子炉冷却材補給設備（原子炉 隔離時冷却系）(添付書類) P.302他	

No.	指摘日	資料の該当箇所				コメント内容	回答日	回答	資料等への 反映箇所	備考
		ヒアリング 資料番号	図書種別、 目録番号	図書名称	該当頁					
37	2023/2/9	NS2-本-008-01	本文	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉 格納施設のうち原子炉格納 容器(本文)	P.7-1-19 7-1-27	X-212Bについて直結型から計装用としても機能 影響が無いことを説明すること。	2023/3/14	配管貫通部の形式変更について、配管貫通部の機能に影響しない旨の説明を補足説明 資料に追加しました。	NS2-補-032改01「工事計画に係る説明資料 (工事計画)」資料No.4	
38	2023/2/9	NS2-本-008-18	本文	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉 格納施設のうち圧力低減設 備その他の安全設備(原子 炉格納容器調気設備 窒素 ガス制御系)(本文)	P.7-1-184	1号機設備との共用について、今回申請で共用 を取り止める設備をまとめて説明すること。	2023/3/14	今回1号機設備との共用を取り止める設備について(参考2)としてリストに整理しました。 (参考2)の追加に伴い当初(参考)と記載していた箇所を(参考1)としました。	NS2-補-020改41「工事計画に係る補足説明 資料(安全設備及び重大事故等対処設備が 使用される条件の下における健全性に関す る説明書)」資料No.1.5.【共用・相互接続設 備について】P.4.27.28	

島根原子力発電所第2号機 工認記載適正化箇所(工事計画:原子炉冷却系統施設)

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
No.1～132については、NS2-他-200改01にて整理済みのため省略。						
133	NS2-本-003-A改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設(設備リスト)	P.3-2-235～ 237,246,258	大量送水車入ライン取水用10mホースに対して用途が明確になるよう『*9:取水槽からの取水に使用』又は『*10:輪谷貯水槽(西1)、(西2)からの取水に使用』の注記追加に伴い、元々*9、*10だった注記番号を*11、*12に適正化しました。	2023/2/15	
134	NS2-本-003-A改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設(設備リスト)	P.3-2-247,248	高圧炉心スプレイ補機冷却系(高圧炉心スプレイ補機海水系を含む。)の変更後における耐震重要度分類の誤記を訂正しました。 (旧)S* (新)変更なし	2023/2/15	
135	NS2-本-003-A改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設(設備リスト)	P.3-2-248	「高圧炉心スプレイ補機冷却系熱交換器出口ライン合流部～放水槽」の変更前における耐震重要度分類の誤記を訂正しました。 (旧)S (新)C	2023/2/15	
136	NS2-本-003-A改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設(設備リスト)	P.3-2-254	“大型送水ポンプ車入ライン取水用20m、5m、1mホース”のうち5m及び1mホースの予備について、20mホースと同様に、主登録箇所を“原子炉冷却施設 原子炉補機冷却設備 原子炉補機代替冷却系”に見直すこととしたため、予備の兼用として記載していた“核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備 原子炉建物放水設備”を主登録箇所とする“大型送水ポンプ車入ライン取水用20m、5m、1mホース”の記載を削除しました。	2023/2/15	
137	NS2-本-003-02改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち原子炉冷却材の循環設備(主蒸気系)(本文)	P.3-1-6	逃がし安全弁自動減圧機能用アキュムレータは計測制御系統施設として使用しないため、別表第二に基づくと原子炉冷却系統施設のうち原子炉冷却材の循環設備としては「取付箇所」の項目が不要であることから削除しました。合わせて取付箇所にあった「*5計測制御系統施設のうち制御用空気設備の逃がし安全弁窒素ガス供給系に使用する場合の記載事項」を削除しました。	2023/2/15	
138	NS2-本-003-02改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち原子炉冷却材の循環設備(主蒸気系)(本文)	P.3-1-8,9	主蒸気逃がし安全弁の個数について、予備の記載が無かったことから設定根拠記載と整合させるため予備の個数を追記しました。	2023/2/15	
139	NS2-本-003-02改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち原子炉冷却材の循環設備(主蒸気系)(本文)	P.3-1-8,9	安全弁の仕様のうち、吹出量、のど部の径及び弁座口の径について、公称値であることを示す注記を追加しました。	2023/2/15	
140	NS2-本-003-09改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備(残留熱除去系)(本文)	P.3-1-50他	溢水防護上の配慮が必要な高さについて、数値の端数処理の考え方を変更したことに伴い修正しました。	2023/2/15	
141	NS2-本-003-09改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備(残留熱除去系)(本文)	P.3-1-54	「RV222-1A, B, C」について、既工事計画書に記載がなく、設計図書に基づき仕様記載した設備であるため、注記にて示しました。この対応に伴い「RV222-1A, B, C」に対するその他の注記番号も適正化しました。	2023/2/15	
142	NS2-本-003-09改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備(残留熱除去系)(本文)	P.3-1-54,55	安全弁の仕様のうち、吹出量、のど部の径及び弁座口の径について、公称値であることを示す注記を追加しました。	2023/2/15	
143	NS2-本-003-09改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備(残留熱除去系)(本文)	P.3-1-62～64, 66,73～97	原子炉冷却材圧力バウンダリの拡大範囲に該当する配管に対して拡大範囲である旨の注記をしていましたが、要目表上で記載不要であるため削除しました。注記削除に伴い以降の注記番号を適正化しました。	2023/2/15	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
144	NS2-添1-012-04改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 _原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備 (残留熱除去系)(添付書類)	P.71,77	残留熱除去系熱交換器及び残留熱除去ポンプの概要記載の一部について、以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧)残留熱除去系熱交換器は、設計基準対象施設として発電用原子炉を停止した場合において、燃料要素の許容損傷限界及び原子炉冷却材圧力バウンダリの健全性を維持するために必要なパラメータが設計値を超えないようにするため、原子炉圧力容器内において発生した残留熱を除去することができる設備として、下記のモード・機能の際に熱を除去するために設置する。 (新)残留熱除去系熱交換器は、設計基準対象施設として通常の原子炉停止時及び復水器が使用できない時の炉心の崩壊熱及びその他の残留熱除去並びに原子炉冷却材喪失時の炉心冷却等を目的とし、下記のモード・機能の際に熱を除去するために設置する。	2023/2/15	
145	NS2-本-003-11改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備 その他原子炉注水設備(高圧炉心スプレイ系)(本文)	P.3-1-108,113	溢水防護上の配慮が必要な高さについて、数値の端数処理の考え方を変更したことに伴い修正しました。	2023/2/15	
146	NS2-本-003-11改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備 その他原子炉注水設備(高圧炉心スプレイ系)(本文)	P.3-1-111	安全弁の仕様のうち、吹出量、のど部の径及び弁座口の径について、公称値であることを示す注記を追加しました。注記追加に伴い注記番号を適正化しました。	2023/2/15	
147	NS2-本-003-11改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備 その他原子炉注水設備(高圧炉心スプレイ系)(本文)	P.3-1-112	最高使用圧力及び最高使用温度に「*2.既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、～)又は「*3.SI単位に換算したものである。」が紐づけられていなかったため、修正しました。	2023/2/15	
148	NS2-本-003-12改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備 その他原子炉注水設備(低圧炉心スプレイ系)(本文)	P.3-1-118,122	溢水防護上の配慮が必要な高さについて、数値の端数処理の考え方を変更したことに伴い修正しました。	2023/2/15	
149	NS2-本-003-12改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備 その他原子炉注水設備(低圧炉心スプレイ系)(本文)	P.3-1-121	安全弁の仕様のうち、吹出量、のど部の径及び弁座口の径について、公称値であることを示す注記を追加しました。注記追加に伴い注記番号を適正化しました。	2023/2/15	
150	NS2-添1-012-07改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備 その他原子炉注水設備(低圧炉心スプレイ系)(添付書類)	P.244	主配管(「低圧炉心スプレイポンプ～原子炉圧力容器」)の外径の設定根拠のうち、継手の外径(355.6)が誤って記載されていたため、削除しました。	2023/2/15	
151	NS2-本-003-13改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備 その他原子炉注水設備(高圧原子炉代替注水系)(本文)	P.3-1-126	溢水防護上の配慮が必要な高さについて、数値の端数処理の考え方を変更したことに伴い修正しました。	2023/2/15	
152	NS2-添1-012-08改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備 その他原子炉注水設備(高圧原子炉代替注水系)(添付書類)	第4-4-3-3-1図	復水輸送系からの接続ラインのうち、常時閉の隔離弁までが復水輸送系の系統区分となることから、高圧原子炉代替注水系の系統図上の表現として当該範囲を点線に適正化しました。	2023/2/15	
153	NS2-本-003-14改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備 その他原子炉注水設備(原子炉隔離時冷却系)(本文)	P.3-1-139	安全弁の仕様のうち、吹出量、のど部の径及び弁座口の径について、公称値であることを示す注記を追加しました。注記追加に伴い注記番号を適正化しました。	2023/2/15	
154	NS2-添1-012-09改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備 その他原子炉注水設備(原子炉隔離時冷却系)(添付書類)	第4-4-4-2-1図	第一水源変更に伴い追設したCWTによる水張り・封水ラインにおいて、枝管呼び径25Aを追加しました。	2023/2/15	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
155	NS2-本-003-15改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備 その他原子炉注水設備(低圧原子炉代替注水系)(本文)	P.3-1-144~146	『注記*4:記載の適正化を行う。既工事計画書には「2(うち1個は予備)」と記載』は、 <b>新設である低圧原子炉代替注水ポンプに対して誤記であるため削除しました。当該注記削除に伴い注記番号も適正化しました。</b>	2023/2/15	
156	NS2-本-003-15改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備 その他原子炉注水設備(低圧原子炉代替注水系)(本文)	P.3-1-158	大量送水車入ライン取水用10mホースについて、用途が明確になるよう、 <b>用途別に以下の注記を追記しました。</b> *1:取水槽からの取水に使用 *2:輪谷貯水槽(西1),(西2)からの取水に使用	2023/2/15	
157	NS2-添1-012-10改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 _原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備 その他原子炉注水設備(低圧原子炉代替注水系)(添付書類)	第4-4-5-1-1図	<b>図右上の保管場所一覧等に対する注記を破線枠内に含めていましたが、注記は設備の保管場所及び取付箇所の表に対するものであることから、破線枠外となるよう適正化しました。</b> なお、破線枠は保管場所に対する記載と他の記載(設備の保管場所及び取付箇所の表)を識別するために使用しています。	2023/2/15	
158	NS2-添1-012-12改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備 その他原子炉注水設備(ほう酸水注入系)(添付書類)	第4-4-7-2-1図	「ほう酸水注入ポンプ出口連絡管」に該当する箇所を矢視にて示すよう修正しました。 (要目表4点セット(計測制御系統施設)における修正の水平展開)	2023/2/15	
159	NS2-本-003-18改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備 その他原子炉注水設備(水の供給設備)(本文)	P.3-1-173	大量送水車入ライン取水用10mホースについて、用途が明確になるよう、 <b>用途別に以下の注記を追記しました。</b> *1:取水槽からの取水に使用 *2:輪谷貯水槽(西1),(西2)からの取水に使用	2023/2/15	
160	NS2-添1-012-13改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 _原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備 その他原子炉注水設備(水の供給設備)(添付書類)	第4-4-8-1-1図	<b>図右上の保管場所一覧等に対する注記を破線枠内に含めていましたが、注記は設備の保管場所及び取付箇所の表に対するものであることから、破線枠外となるよう適正化しました。</b> なお、破線枠は保管場所に対する記載と他の記載(設備の保管場所及び取付箇所の表)を識別するために使用しています。	2023/2/15	
161	NS2-添1-012-13改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備 その他原子炉注水設備(水の供給設備)(添付書類)	第4-4-8-2-3図	「ほう酸水注入ポンプ出口連絡管」に該当する箇所を矢視にて示すよう修正しました。 (要目表4点セット(計測制御系統施設)における修正の水平展開)	2023/2/15	
162	NS2-本-003-19改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち原子炉冷却材補給設備 (原子炉隔離時冷却系)(本文)	P.3-1-175,177	溢水防護上の配慮が必要な高さについて、数値の端数処理の考え方を変更したことに伴い修正しました。	2023/2/15	
163	NS2-本-003-21改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち原子炉補機冷却設備 (原子炉補機冷却系(原子炉補機海水系を含む。))(本文)	P.3-1-196他	溢水防護上の配慮が必要な高さについて、数値の端数処理の考え方を変更したことに伴い修正しました。	2023/2/15	
164	NS2-本-003-21改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち原子炉補機冷却設備 (原子炉補機冷却系(原子炉補機海水系を含む。))(本文)	P.3-1-198	原子炉補機冷却系サージタンクの主要寸法のうち、高さの数値の注記に『*4:既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図書による。』がありましたが、高さの項目自体に『*5:記載の適正化を行う。既工事計画書には「全高 3500」と記載。記載内容は、設計図書による。』と記載があり、類似の注記が重複しているため数値側の数値側の注記を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧)*2、*4 (新)*2	2023/2/15	
165	NS2-本-003-21改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち原子炉補機冷却設備 (原子炉補機冷却系(原子炉補機海水系を含む。))(本文)	P.3-1-199	原子炉補機冷却系サージタンクの要目表注記のうち、*5の記載について以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧)記載の適正化を行う。既工事計画書には「全高 3500」と記載。 (新)記載の適正化を行う。既工事計画書には「全高 3500」と記載。記載内容は、設計図書による。	2023/2/15	
166	NS2-添1-012-15改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち原子炉補機冷却設備 (原子炉補機冷却系(原子炉補機海水系を含む。))(添付書類)	目次	<b>原子炉補機海水ポンプについて、取水槽ポンプ棚撤去を反映した構造図を提出することとしたため、第4-6-1-4-1図の追加に伴い目次を適正化しました。</b>	2023/2/15	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
167	NS2-添1-012-15改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち原子炉補機冷却設備(原子炉補機冷却系(原子炉補機海水系を含む。))(添付書類)	P.518	注記番号が不要であったため以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧)*1 (新)*	2023/2/15	
168	NS2-添1-012-15改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち原子炉補機冷却設備(原子炉補機冷却系(原子炉補機海水系を含む。))(添付書類)	第4-6-1-4-1図	原子炉補機海水ポンプについて、取水槽ポンプ棚撤去を反映し、既工認から構造図を見直した図を追加しました。	2023/2/15	
169	NS2-本-003-22改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち原子炉補機冷却設備(高圧炉心スプレイ補機冷却系(高圧炉心スプレイ補機海水系を含む。))(本文)	P.3-1-239,241	溢水防護上の配慮が必要な高さについて、数値の端数処理の考え方を変更したことに伴い修正しました。	2023/2/15	
170	NS2-本-003-22改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち原子炉補機冷却設備(高圧炉心スプレイ補機冷却系(高圧炉心スプレイ補機海水系を含む。))(本文)	P.3-1-243	原子炉補機冷却系サージタンクの主要寸法のうち、高さの数値の注記に『*3:既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図書による。』がありましたが、高さの項目自体に『*4:記載の適正化を行う。既工事計画書には「全高 3100」と記載。記載内容は、設計図書による。』と記載があり、類似の注記が重複しているため数値側の注記を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧)*1、*3 (新)*1	2023/2/15	
171	NS2-本-003-22改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち原子炉補機冷却設備(高圧炉心スプレイ補機冷却系(高圧炉心スプレイ補機海水系を含む。))(本文)	P.3-1-243	原子炉補機冷却系サージタンクの要目表注記のうち、*4の記載について以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧)記載の適正化を行う。既工事計画書には「全高 3100」と記載。 (新)記載の適正化を行う。既工事計画書には「全高 3100」と記載。記載内容は、設計図書による。	2023/2/15	
172	NS2-添1-012-16改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち原子炉補機冷却設備(高圧炉心スプレイ補機冷却系(高圧炉心スプレイ補機海水系を含む。))	P.556	注記番号が不要であったため以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧)*1 (新)*	2023/2/15	
173	NS2-添1-012-16改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち原子炉補機冷却設備(高圧炉心スプレイ補機冷却系(高圧炉心スプレイ補機海水系を含む。))	第4-6-2-4-1図	高圧炉心スプレイ補機海水ポンプについて、取水槽ポンプ棚撤去を反映し、既工認から構造図を見直した図を追加しました。	2023/2/15	
174	NS2-本-003-23改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち原子炉補機冷却設備(原子炉補機代替冷却系)(本文)	P.3-1-270	“大型送水ポンプ車入ロライン取水用20m、5m、1mホース”のうち5m及び1mホースの予備について、20mホースと同様に、主登録箇所を“原子炉冷却施設 原子炉補機冷却設備 原子炉補機代替冷却系”に見直すこととしたため、大型送水ポンプ車入ロライン取水用20m、5m、1mホースの保管場所の記載を適正化しました。(下線部参照) (旧)予備を含めた13本*5を上記2箇所のうち第1保管エリアに6本及び第4保管エリアに7本保管する。 (新)予備を含めた15本*5を上記2箇所のうち第1保管エリアに9本及び第4保管エリアに6本保管する。	2023/2/15	
175	NS2-本-003-23改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち原子炉補機冷却設備(原子炉補機代替冷却系)(本文)	P.3-1-274	“大型送水ポンプ車入ロライン取水用20m、5m、1mホース”のうち5m及び1mホースの予備について、20mホースと同様に、主登録箇所を“原子炉冷却施設 原子炉補機冷却設備 原子炉補機代替冷却系”に見直すこととしたため、*4の記載を適正化しました。(下線部参照) (旧)大型送水ポンプ車入ロライン取水用20m、5m、1mホースのうち20mホースのみ核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設のうち使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備(原子炉建物放水設備)及び原子炉格納施設のうち圧力低減設備その他の安全設備のうち原子炉格納容器安全設備(原子炉建物放水設備)の予備として兼用、5m、1mホースは核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設のうち使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備(原子炉建物放水設備)から予備を兼用 (新)核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設のうち使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備(原子炉建物放水設備)及び原子炉格納施設のうち圧力低減設備その他の安全設備のうち原子炉格納容器安全設備(原子炉建物放水設備)の予備として兼用	2023/2/15	
176	NS2-本-003-23改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち原子炉補機冷却設備(原子炉補機代替冷却系)(本文)	P.3-1-274	“大型送水ポンプ車入ロライン取水用20m、5m、1mホース”のうち5m及び1mホースの予備について、20mホースと同様に、主登録箇所を“原子炉冷却施設 原子炉補機冷却設備 原子炉補機代替冷却系”に見直すこととしたため、*5の記載を適正化しました。(下線部参照) (旧)当該本数13本(必要本数6本(20m:2本、5m:2本、1m:2本)の2セットに20mホースの予備1本を加えた数量)を保管する。 (新)当該本数15本(必要本数6本(20m:2本、5m:2本、1m:2本)の2セットに予備各1本を加えた数量)を保管する。	2023/2/15	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
177	NS2-本-003-23改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち原子炉補機冷却設備(原子炉補機代替冷却系)(本文)	P.3-1-275	“大型送水ポンプ車入ロライン取水用20m, 5m, 1mホース”のうち5m及び1mホースの予備について、20mホースと同様に、主登録箇所を“原子炉冷却施設 原子炉補機冷却設備 原子炉補機代替冷却系”に見直すこととしたため、核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設のうち使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備に主登録する当該ホースの予備を兼用する旨の記載を削除しました。(旧3-1-276を削除)	2023/2/15	
178	NS2-添1-012-17改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち原子炉補機冷却設備(原子炉補機代替冷却系)(添付書類)	P.609	“大型送水ポンプ車入ロライン取水用20m, 5m, 1mホース”のうち5m及び1mホースの予備について、20mホースと同様に、主登録箇所を“原子炉冷却施設 原子炉補機冷却設備 原子炉補機代替冷却系”に見直すこととしたため、*5の記載を適正化しました。(下線部参照) (旧)…予備3本(大型送水ポンプ車入ロライン取水用20m, 5m, 1mホースのうち5m, 1mホースの予備2本は、核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設のうち使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備(原子炉建物放水設備)の予備を兼用)を分散して保管する。 (新)…予備3本(核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設のうち使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備(原子炉建物放水設備)、原子炉格納施設の圧力低減設備その他の安全設備(原子炉格納容器安全設備)の予備として兼用)を分散して保管する。	2023/2/15	
179	NS2-添1-012-17改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち原子炉補機冷却設備(原子炉補機代替冷却系)(添付書類)	第4-6-3-1-1図	図右上の保管場所一覧等に対する注記を破線枠内に含めていましたが、注記は設備の保管場所及び取付箇所の表に対するものであることから、破線枠外となるよう適正化しました。 なお、破線枠は保管場所に対する記載と他の記載(設備の保管場所及び取付箇所の表)を識別するために使用しています。	2023/2/15	
180	NS2-添1-012-17改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち原子炉補機冷却設備(原子炉補機代替冷却系)(添付書類)	第4-6-3-1-1図	“大型送水ポンプ車入ロライン取水用20m, 5m, 1mホース”のうち5m及び1mホースの予備について、20mホースと同様に、主登録箇所を“原子炉冷却施設 原子炉補機冷却設備 原子炉補機代替冷却系”に見直すこととしたため、図中の大型送水ポンプ車入ロライン取水用20m, 5m, 1mホースの保管場所の記載を適正化しました。(下線部参照) (旧)予備を含めた13本を①に6本及び④に7本保管する。 (新)予備を含めた15本を①に9本及び④に6本保管する。	2023/2/15	
181	NS2-添1-012-17改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち原子炉補機冷却設備(原子炉補機代替冷却系)(添付書類)	第4-6-3-3-1図	“大型送水ポンプ車入ロライン取水用20m, 5m, 1mホース”のうち5m及び1mホースの予備について、20mホースと同様に、主登録箇所を“原子炉冷却施設 原子炉補機冷却設備 原子炉補機代替冷却系”に見直すこととしたため、図中の予備の兼用に関する注記である*1及び*2を削除しました。	2023/2/15	
182	NS2-本-003-24改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち原子炉冷却材浄化設備(原子炉浄化系)(本文)	P.3-1-277~279	安全弁の仕様のうち、吹出量、のど部の径及び弁座口の径について、公称値であることを示す注記を追加しました。	2023/2/15	
183	NS2-本-003-09改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備(残留熱除去系)(本文)	P.3-1-56	MV222-2Aの溢水防護上の配慮が必要な高さについて、誤記を修正しました。	2023/4/7	
184	NS2-添1-012-05改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備(格納容器フィルタベント系)(添付書類)	第4-3-2-1-1図	保管場所条件及び可搬式窒素供給装置用10mホースの保管場所について、他の設備との記載の統一のため、予備を含めた記載に適正化しました。(下線部参照) また、図中の第4保管エリアについて、保管アクセスで議論した結果の形状に適正化しました。 (旧)原子炉建物から100m以上の離隔を有する保管場所に分散し、①に1台、④に1台の合計2台を保管する。①及び④に合計7本保管する。 (新)原子炉建物から100m以上の離隔を有する保管場所に分散し、予備を含めた2個を①に1個及び④に1個保管する。予備を含めた7本を①に1本及び④に6本保管する。	2023/4/7	
185	NS2-添1-012-05改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備(格納容器フィルタベント系)(添付書類)	第4-3-2-1-3図	保管場所について、他の設備との記載の統一のため、予備を含めた記載に適正化しました。(下線部参照) また、屋外(①④)に保管しているホースと屋内(⑤⑥⑦)に保管しているホースごとに保管場所等を記載していましたが、当該図は取付箇所を示した図であることから記載の明確化のため、取付箇所ごとにホース保管場所等が分かるよう記載を適正化しました。 (旧) ⑤及び⑥及び⑦に合計16本保管する。 ①及び④に合計7本保管する。 (新) 予備を含めた23本を①に1本、④に6本並びに⑤、⑥及び⑦に16本保管する。 予備を含めた7本を①に1本及び④に6本保管する。	2023/4/7	
186	NS2-添1-012-05改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備(格納容器フィルタベント系)(添付書類)	第4-3-2-1-6図	保管場所について、他の設備との記載の統一のため、予備を含めた記載に適正化しました。 (旧)⑤及び⑥及び⑦に合計16本保管する。 (新)予備を含めた16本を⑤、⑥及び⑦に保管する。	2023/4/7	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
187	NS2-本-003-12改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備 その他原子炉注水設備(低圧炉心スプレイス) (本文)	P.3-1-118	低圧炉心スプレポンプの溢水防護上の配慮が必要な高さについて、防護すべき設備変更に伴い、溢水防護上の配慮が必要な高さを修正しました。	2023/4/7	
188	NS2-本-003-12改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備 その他原子炉注水設備(低圧炉心スプレイス) (本文)	P.3-1-122	MV223-2の溢水防護上の配慮が必要な高さについて、防護すべき設備変更に伴い、溢水防護上の配慮が必要な高さを修正しました。	2023/4/7	
189	NS2-本-003-15改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備 その他原子炉注水設備(低圧原子炉代替注水系) (本文)	P.3-1-158	大量送水車入口ライン取水用10mホースに対する下記の注記について、個別名称を明記するよう以下のとおり明確化しました。 (下線部参照) (旧)*2:輪谷貯水槽(西1)、(西2)からの取水に使用 (新)*2:輪谷貯水槽(西1)又は輪谷貯水槽(西2)からの取水に使用	2023/4/7	
190	NS2-添1-012-10改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備 その他原子炉注水設備(低圧原子炉代替注水系) (添付書類)	第4-4-5-1-1図	図中の第4保管エリアについて、保管アクセスで議論した結果の形状に適正化しました。	2023/4/7	
191	NS2-本-003-18改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備 その他原子炉注水設備(水の供給設備) (本文)	P.3-1-173	大量送水車入口ライン取水用10mホースに対する下記の注記について、個別名称を明記するよう以下のとおり明確化しました。 (下線部参照) (旧)*2:輪谷貯水槽(西1)、(西2)からの取水に使用 (新)*2:輪谷貯水槽(西1)又は輪谷貯水槽(西2)からの取水に使用	2023/4/7	
192	NS2-添1-012-13改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備 その他原子炉注水設備(水の供給設備) (添付書類)	第4-4-8-1-1図	図中の第4保管エリアについて、保管アクセスで議論した結果の形状に適正化しました。	2023/4/7	
193	NS2-本-003-23改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち原子炉補機冷却設備 (原子炉補機代替冷却系) (本文)	P.3-1-270	“大型送水ポンプ車入口ライン取水用50m、5m、2mホース”の保管場所記載のうち、保管数及び保管エリアの記載に誤記があったため、以下のとおり修正しました。(下線部参照) (旧)~第1保管エリアに19本及び第4保管エリアに22本保管する。 (新)~第1保管エリアに22本及び第4保管エリアに19本保管する。	2023/4/7	
194	NS2-本-003-23改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち原子炉補機冷却設備 (原子炉補機代替冷却系) (本文)	P.3-1-270~274	当該リストNo175の修正に伴い*4の注記が*6と同じ記載となるため、*6を削除し後段の注記番号を繰り上げます。 また、*14と*15も『当該本数13本(必要本数6本(5m:6本)の2セットに予備1本を加えた数量)を保管する。』と同じ記載であるため片方削除しました。	2023/4/7	
195	NS2-添1-012-17改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち原子炉補器冷却設備 (原子炉補機代替冷却系) (添付書類)	P.574,575	移動式代替熱交換設備淡水ポンプにより冷却水を供給する流量について、特定の事故シーケンスに限定しない記載に見直しました。また、想定する時間に関して記載の誤りを適正化しました。	2023/4/7	
196	NS2-添1-012-17改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち原子炉補器冷却設備 (原子炉補機代替冷却系) (添付書類)	P.574,575	移動式代替熱交換設備淡水ポンプの容量及び揚程の設計確認値「300m <sup>3</sup> /h/個」、「55m」について、根拠説明記載中にマスクしている箇所があったためマスクを外しました。	2023/4/7	
197	NS2-添1-012-17改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち原子炉補器冷却設備 (原子炉補機代替冷却系) (添付書類)	P.579,582	静水頭について、移送先が水源よりも低い場合を正(高い場合を負)として記載していましたが、他のポンプと同様に、移送先が水源よりも高い場合を正(低い場合を負)として見直し、②及び⑥の符号を見直しました。	2023/4/7	
198	NS2-添1-012-17改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち原子炉補器冷却設備 (原子炉補機代替冷却系) (添付書類)	第4-6-3-1-1図	“大型送水ポンプ車入口ライン取水用50m、5m、2mホース”の保管場所記載のうち、保管数及び保管エリアの記載に誤記があったため、以下のとおり修正しました。(下線部参照) また、図中の第4保管エリアについて、保管アクセスで議論した結果の形状に適正化しました。 (旧)予備を含めた41本を①に19本及び④に22本保管する。 (新)予備を含めた41本を①に22本及び④に19本保管する。	2023/4/7	
199	NS2-本-003-A改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設(設備リスト)	P.3-2-258	大量送水車入口ライン取水用10mホースに対する下記の注記について、個別名称を明記するよう以下のとおり明確化しました。 (下線部参照) (旧)*10:輪谷貯水槽(西1)、(西2)からの取水に使用 (新)*10:輪谷貯水槽(西1)又は輪谷貯水槽(西2)からの取水に使用	2023/4/7	

島根原子力発電所第2号機 工認記載適正化箇所(工事計画:放射線管理施設)

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
No.1～26については、NS2-他-227改01で整理済みのため省略。						
27	NS2-本-007-01改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 放射線管理施設のうち放射線管理用計測装置(本文)	P.6-1-2	格納容器雰囲気放射線モニタ(ドライウェル)は、防護対象の設備の高さを再度確認し、溢水防護上の配慮が必要な高さを適正化しました。(下線部参照) (旧)溢水防護上の配慮が必要な高さ EL 15802mm以上*8 (新)溢水防護上の配慮が必要な高さ EL 18200mm以上*8	2023/3/24	
28	NS2-本-007-01改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 放射線管理施設のうち放射線管理用計測装置(本文)	P.6-1-2.5	溢水防護上の配慮が必要な高さに記載している数値について、裕度の考慮により一の位を切り捨てすることで統一しました。	2023/3/24	
29	NS2-本-007-01改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 放射線管理施設のうち放射線管理用計測装置(本文)	P.6-1-3	排気筒低レンジ放射線モニタは、機能喪失高さ変更により、溢水防護上の配慮が必要な高さを適正化しました。(下線部参照) (旧)溢水防護上の配慮が必要な高さ EL 8830mm以上 (新)溢水防護上の配慮が必要な高さ EL 8860mm以上*8 EL 8940mm以上*7	2023/3/24	
30	NS2-本-007-01改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 放射線管理施設のうち放射線管理用計測装置(本文)	P.6-1-5	第1ベントフィルタ出口放射線モニタ(低レンジ)は、防護すべき設備変更に伴う変更により溢水防護上の区画番号及び溢水防護上の配慮が必要な高さを適正化しました。(下線部参照) (旧)溢水防護上の区画番号 Y-S2-08 溢水防護上の配慮が必要な高さ EL 19742mm以上 (新)溢水防護上の区画番号 二 溢水防護上の配慮が必要な高さ 二	2023/3/24	
31	NS2-添1-015-01改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 放射線管理施設のうち放射線管理用計測装置(添付書類)	第7-1-2-1図	第4保管エリアの形状を最新化しました。	2023/3/24	
32	NS2-本-007-03改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 放射線管理施設のうち換気設備(中央制御室空調換気系)(本文)	P.6-1-19,21,24	溢水防護上の配慮が必要な高さに記載している数値について一の位を切り捨てすることで統一しました。	2023/3/24	
33	NS2-本-007-03改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 放射線管理施設のうち換気設備(中央制御室空調換気系)(本文)	P.6-1-20,22	注記のうち「*5:重大事故等時は中央制御室内を正圧維持出来るように加圧するため、空気流入はない。」について、島根2号機ではSA時においてブルーム通過中には加圧運転から循環運転(DBA時と同じ運転)に切り替える運用であり、現状記載ではSA時には加圧運転のみの運用と読めるため、以下のとおり適正化しました。 (変更後)「*5:重大事故等時に中央制御室内を正圧維持出来るように加圧する場合は、空気流入はない。」	2023/3/24	
34	NS2-本-007-03改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 放射線管理施設のうち換気設備(中央制御室空調換気系)(本文)	P.6-1-20,22	注記のうち「*5:重大事故等時は中央制御室内を正圧維持出来るように加圧するため、空気流入はない。」について、島根2号機ではSA時においてブルーム通過中には加圧運転から循環運転(DBA時と同じ運転)に切り替える運用であり、現状記載ではSA時には加圧運転のみの運用と読めるため、以下のとおり適正化しました。 (変更後)「*5:重大事故等時に中央制御室内を正圧維持出来るように加圧する場合は、空気流入はない。」	2023/3/24	
35	NS2-本-007-03改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 放射線管理施設のうち換気設備(中央制御室空調換気系)(本文)	P.6-1-19,21,24	溢水防護上の配慮が必要な高さについて、数値の端数処理の考え方を変更したことに伴い修正しました。	2023/3/24	
36	NS2-添1-015-04改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 放射線管理施設のうち換気設備(緊急時対策所換気空調系)(添付書類)	第7-2-3-1-1図	第4保管エリアの形状を最新化しました。	2023/3/24	
37	NS2-添1-015-05改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 放射線管理施設のうち生体遮蔽装置(添付書類)	第7-3-2-25 図別紙	中央制御室待避室遮蔽の許容範囲についてプラス側公差の値を適正化しました。(下線部参照) (旧)0mm (新)±0.63mm	2023/3/24	

島根原子力発電所第2号機 工認記載適正化箇所(工事計画:原子炉格納施設)

No.	図書番号	図書名称	該当頁 (通し頁)	適正化内容	提出年月日	備考
No.1～228,230,231は、NS2-他-227改04で整理済みのため省略。						
229	NS2-補-019改05	工事計画に係る補足説明資料(設備別記載事項の設定根拠に関する説明書)	P.68	“原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 原子炉補機代替冷却系”の“大型送水ポンプ車出口ライン送水用50m, 5m, 2mホース”について、保管エリアに誤りがあったため適正化しました。(下線部参照) (旧)α:第4保管エリア 1本 (新)α:第1保管エリア 1本	2023/3/8	
232	NS2-添1-016-06改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉格納施設のうち圧力低減設備その他の安全設備(原子炉格納容器安全設備 格納容器代替スプレイ系)(添付書類)	第8-3-2-3-1-1 図	図中の第4保管エリアについて、保管アクセスで議論した結果の形状に適正化しました。	2023/4/7	
233	NS2-添1-016-07改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉格納施設のうち圧力低減設備その他の安全設備(原子炉格納容器安全設備 ベDESTAL代替注水系)(添付書類)	第8-3-2-4-1-1 図	図中の第4保管エリアについて、保管アクセスで議論した結果の形状に適正化しました。	2023/4/7	
234	NS2-添1-016-08改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉格納施設のうち圧力低減設備その他の安全設備(原子炉格納容器安全設備 原子炉建物放水設備)(添付書類)	第8-3-2-5-1-1 図	図中の第4保管エリアについて、保管アクセスで議論した結果の形状に適正化しました。	2023/4/7	
235	NS2-添1-016-11改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉格納施設のうち圧力低減設備その他の安全設備(原子炉格納容器安全設備 低圧原子炉代替注水系)(添付書類)	第8-3-2-8-1-1 図	図中の第4保管エリアについて、保管アクセスで議論した結果の形状に適正化しました。	2023/4/7	
236	NS2-添1-016-16改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉格納施設のうち圧力低減設備その他の安全設備(可燃性ガス濃度制御設備 窒素ガス代替注入系)(添付書類)	第8-3-3-3-1-1 図	図中の第4保管エリアについて、保管アクセスで議論した結果の形状に適正化しました。	2023/4/7	
237	NS2-添1-016-17改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉格納施設のうち圧力低減設備その他の安全設備(可燃性ガス濃度制御設備 格納容器フィルタベント系)(添付書類)	第8-3-3-4-1-1 図	図中の第4保管エリアについて、保管アクセスで議論した結果の形状に適正化しました。	2023/4/7	
238	NS2-添1-016-19改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉格納施設のうち圧力低減設備その他の安全設備(圧力逃がし装置 格納容器フィルタベント系)(添付書類)	第8-3-5-1-1-1 図	図中の第4保管エリアについて、保管アクセスで議論した結果の形状に適正化しました。	2023/4/7	
239	NS2-補-032改03	工事計画に係る補足説明資料(工事計画) 4. 配管貫通部(X-212B)の形式変更について	P.1	直結型から計装用に変更となった背景(MSIV漏えい制御系の廃止)が分かるような記載に修正しました。	2023/4/7	

島根原子力発電所第2号機工認 記載適正化箇所(工事計画:非常用電源設備)

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容(変更後)	提出年月日	備考
NO.1～347については、NS2-他-227改01で整理済みのため省略。						
348	NS2-他-227	島根原子力発電所第2号機 指摘事項に対する回答整理表(工事計画)	P.1	将来設置ライン分岐部を記載不要と整理した理由が分かるよう記載を適正化しました。(下線部参照) (旧)当該分岐部は、今回の島根2号機の設工認としては不要であることから分岐部の設定を取り止めました。 (新)当該分岐部は、将来設工認申請予定である島根3号機との分岐部であり、今回の島根2号機の設工認としては不要であることから分岐部の設定を取り止めました。	2023/3/24	
349	NS2-他-227	島根原子力発電所第2号機 指摘事項に対する回答整理表(工事計画)	P.2	B-ディーゼル燃料移送ポンプのみ設計メーカーが異なっている理由・背景が分かるよう記載を適正化しました。(下線部参照) (旧)A-ディーゼル燃料移送ポンプとB-ディーゼル燃料移送ポンプで製作メーカーが異なることからポンプの効率 $\eta$ が異なります。 (新)A-ディーゼル燃料移送ポンプが建設時に設置したポンプであることに対し、B-ディーゼル燃料移送ポンプは新規性対応として新たに設置したポンプであり、A-ディーゼル燃料移送ポンプとB-ディーゼル燃料移送ポンプで製作メーカーが異なることからポンプの効率 $\eta$ が異なります。	2023/3/24	
350	NS2-本-009-02改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備のうち非常用発電装置(非常用ディーゼル発電設備)(本文)	P.8.1-1-2.5.21	溢水防護上の区画番号R-B2F-04Nのエリアについて、機能喪失高さに考慮する裕度の見直しに伴い、溢水防護上配慮が必要な高さを修正しました。(下線部参照) (旧)EL 2066mm以上 (新)EL 2060mm以上	2023/3/24	
351	NS2-本-009-02改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備のうち非常用発電装置(非常用ディーゼル発電設備)(本文)	P.8.1-1-2.5.21	溢水防護上の区画番号R-B2F-06Nのエリアについて、機能喪失高さに考慮する裕度の見直しに伴い、溢水防護上配慮が必要な高さを修正しました。(下線部参照) (旧)EL 1997mm以上 (新)EL 1990mm以上	2023/3/24	
352	NS2-本-009-02改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備のうち非常用発電装置(非常用ディーゼル発電設備)(本文)	P.8.1-1-12	溢水防護上の区画番号Y-18Nのエリアについて、機能喪失高さに考慮する裕度の見直しに伴い、溢水防護上配慮が必要な高さを修正しました。(下線部参照) (旧)EL 8185mm以上 (新)EL 8180mm以上	2023/3/24	
353	NS2-本-009-02改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備のうち非常用発電装置(非常用ディーゼル発電設備)(本文)	P.8.1-1-14	溢水防護上の区画番号Y-73Nのエリアについて、機能喪失高さに考慮する裕度の見直しに伴い、溢水防護上配慮が必要な高さを修正しました。(下線部参照) (旧)EL 13954mm以上 (新)EL 13950mm以上	2023/3/24	
354	NS2-本-009-02改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備のうち非常用発電装置(非常用ディーゼル発電設備)(本文)	P.8.1-1-22	溢水防護上の区画番号R-B2F-05Nのエリアについて、機能喪失高さに考慮する裕度の見直しに伴い、溢水防護上配慮が必要な高さを修正しました。(下線部参照) (旧)EL 2857mm以上 (新)EL 2850mm以上	2023/3/24	
355	NS2-本-009-02改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備のうち非常用発電装置(非常用ディーゼル発電設備)(本文)	P.8.1-1-22	溢水防護上の区画番号R-B2F-08Nのエリアについて、機能喪失高さに考慮する裕度の見直しに伴い、溢水防護上配慮が必要な高さを修正しました。(下線部参照) (旧)EL 2858mm以上 (新)EL 5850mm以上	2023/3/24	
356	NS2-本-009-03改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備のうち非常用発電装置(高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備)(本文)	P.8.1-1-24.26, 37	溢水防護上の区画番号R-B2F-07Nのエリアについて、機能喪失高さに考慮する裕度の見直しに伴い、溢水防護上配慮が必要な高さを修正しました。(下線部参照) (旧)EL 1988mm以上 (新)EL 1980mm以上	2023/3/24	
357	NS2-本-009-03改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備のうち非常用発電装置(高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備)(本文)	P.8.1-1-33	溢水防護上の区画番号Y-23Nのエリアについて、機能喪失高さに考慮する裕度の見直しに伴い、溢水防護上配慮が必要な高さを修正しました。(下線部参照) (旧)EL 8184mm以上 (新)EL 8180mm以上	2023/3/24	
358	NS2-本-009-03改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備のうち非常用発電装置(高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備)(本文)	P.8.1-1-38	溢水防護上の区画番号R-B2F-11Nのエリアについて、機能喪失高さの変更に伴い、溢水防護上配慮が必要な高さを修正しました。(下線部参照) (旧)EL 2912mm以上 (新)EL 2910mm以上	2023/3/24	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容(変更後)	提出年月日	備考
359	NS2-本-009-04改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備のうち非常用発電装置(ガスタービン発電機) (本文)	P.8.1-1-40,42,49	溢水防護上の区画番号G-1F-001のエリアについて、機能喪失高さの変更に伴い、溢水防護上配慮が必要な高さを修正しました。(下線部参照) (旧)EL 47903mm以上 (新)EL 47590mm以上	2023/3/24	
360	NS2-本-009-04改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備のうち非常用発電装置(ガスタービン発電機) (本文)	P.8.1-1-43	ガスタービン発電機用軽油タンクの主要寸法のうち公称値及び材料について、記載をマスキングとしていましたが不要であったため、マスキングを外しました。	2023/3/24	
361	NS2-本-009-04改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備のうち非常用発電装置(ガスタービン発電機) (本文)	P.8.1-1-50	溢水防護上の区画番号G-1F-002のエリアについて、機能喪失高さの変更に伴い、溢水防護上配慮が必要な高さを修正しました。(下線部参照) (旧)EL 47625mm以上 (新)EL 47600mm以上	2023/3/24	
362	NS2-添1-017-01-03改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備のうち非常用発電装置(ガスタービン発電機) (添付書類)	第9-1-1-3-4-3図 (別紙含む)	第9-1-1-3-4-3図 ガスタービン発電機用軽油タンク構造図について、主要寸法及び材料の一部にマスキングをしていましたが、不要であったためマスキングを外しました。	2023/3/24	
363	NS2-添1-017-01-04改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備のうち非常用発電装置(高圧発電機車) (添付書類)	第9-1-1-4-1-1図	第4保管エリアの形状を見直しました。	2023/3/24	
364	NS2-添1-017-01-05改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備のうち非常用発電装置(可搬式窒素供給装置用発電設備) (添付書類)	P.112	可搬式窒素供給装置用発電設備付燃料タンクの容量の設定根拠について、可搬式窒素供給装置使用時の燃料消費率(20.7ℓ/h)を使用して計算していましたが、資料の記載の統一の観点から、ガスタービン発電機用軽油タンク及びタンクローリーの容量の計算に用いている当該設備の燃料消費率(46.9ℓ/h)に見直しました。	2023/3/24	
365	NS2-添1-017-01-05改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備のうち非常用発電装置(可搬式窒素供給装置用発電設備) (添付書類)	第9-1-1-5-1-1図	第4保管エリアの形状を見直しました。	2023/3/24	
366	NS2-添1-017-01-06改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備のうち非常用発電装置(緊急時対策用発電機) (添付書類)	第9-1-1-6-1-1図	第4保管エリアの形状を見直しました。	2023/3/24	
367	NS2-本-009-08改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備のうち非常用発電装置(その他の電源装置) (本文)	P.8.1-1-90	溢水防護上の区画番号RW-1F-10Nのエリアについて、機能喪失高さに考慮する裕度の見直しに伴い、溢水防護上配慮が必要な高さを修正しました。(下線部参照) (旧)EL 16957mm以上 (新)EL 16950mm以上	2023/3/24	
368	NS2-本-009-08改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備のうち非常用発電装置(その他の電源装置) (本文)	P.8.1-1-90,92	溢水防護上の区画番号RW-MB1F-05Nのエリアについて、機能喪失高さに考慮する裕度の見直しに伴い、溢水防護上配慮が必要な高さを修正しました。(下線部参照) (旧)EL 12351mm以上 (新)EL 12330mm以上	2023/3/24	
369	NS2-本-009-08改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備のうち非常用発電装置(その他の電源装置) (本文)	P.8.1-1-93	溢水防護上の区画番号及び溢水防護上の配慮が必要な高さについて、誤記を修正しました。(下線部参照) (旧)溢水防護上の区画番号 RW-1F-10N 溢水防護上の配慮が必要な高さ EL 16957mm以上 (新)溢水防護上の区画番号 RW-MB1F-07N 溢水防護上の配慮が必要な高さ EL 12350mm以上	2023/3/24	
370	NS2-本-009-08改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備のうち非常用発電装置(その他の電源装置) (本文)	P.8.1-1-94	溢水防護上の区画番号RW-MB1F-07Nのエリアについて、機能喪失高さの変更に伴い、溢水防護上配慮が必要な高さを修正しました。(下線部参照) (旧)EL 12371mm以上 (新)EL 12350mm以上	2023/3/24	
371	NS2-本-009-08改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備のうち非常用発電装置(その他の電源装置) (本文)	P.8.1-1-95,97	溢水防護上の区画番号RW-MB1F-08Nのエリアについて、溢水防護上配慮が必要な高さについて、誤記を修正しました。(下線部参照) (旧)EL 12330mm以上 (新)EL 12830mm以上	2023/3/24	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容(変更後)	提出年月日	備考
372	NS2-本-009-08改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備のうち非常用発電装置(その他の電源装置) (本文)	P.8.1-1-97	115V系蓄電池の要目表についてP.8.1-1-96,97の2ページに分割しているため、1つの要目表であることを明確にするため、P.8.1-1-97の冒頭に(つづき)を記載しました。	2023/3/24	
373	NS2-本-009-08改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備のうち非常用発電装置(その他の電源装置) (本文)	P.8.1-1-97,100	溢水防護上の区画番号RW-MB1F-06Nのエリアについて、機能喪失高さの変更に伴い、溢水防護上配慮が必要な高さを修正しました。(下線部参照) (旧)EL 12603mm以上 (新)EL 12830mm以上	2023/3/24	
374	NS2-本-009-08改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備のうち非常用発電装置(その他の電源装置) (本文)	P.8.1-1-98	溢水防護上の区画番号RW-1F-09Nのエリアについて、機能喪失高さに考慮する裕度の見直しに伴い、溢水防護上配慮が必要な高さを修正しました。(下線部参照) (旧)EL 16948mm以上 (新)EL 16940mm以上	2023/3/24	
375	NS2-本-009-08	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備のうち非常用発電装置(その他の電源装置) (本文)	P.8.1-1-99	溢水防護上の区画番号R-B2F-13Nのエリアについて、機能喪失高さに考慮する裕度の見直しに伴い、溢水防護上配慮が必要な高さを修正しました。(下線部参照) (旧)EL 2848mm以上 (新)EL 2840mm以上	2023/3/24	

島根原子力発電所第2号機 工認記載適正化箇所(工事計画:補機駆動用燃料設備)

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
NO.1～14については、NS2-他-227改01で整理済みのため省略。						
15	NS2-添1-017-05-01改02	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 その他発電用原子炉の附属施設 補機駆動用燃料設備 (添付書類)	第9-5-1-1-1図	図中の第4保管エリアについて、保管アクセスで議論した結果の形状に適正化しました。	2023/3/24	